

砂防出前講座 R02.7.20 広島市立戸山中学校

受講風景

講座の実施概要

(1) 実施日及び時間

令和2年7月20日(月)

10:50~12:40

(2) 対象者

広島市立戸山中学校 1学年15人

(3) 説明者

- ・ 広島県砂防課
- ・ 砂防ボランティア

(4) 内容

- ・ 土砂災害についての概要（講義）
- ・ 模型実験（土石流・がけ崩れ）

講義



模型実験



生徒さんの感想

- 戸山は危険な場所が多いため、たくさんの知識を身につけておかないといけないと感じました。今後は率先して防災についてや自分が見てきたことをみんなに伝えたいと思いました。
- 広島が一番土砂災害が多いことに驚きました。今後は災害が起こったとき、大丈夫とは思わずにまず避難しようと思います。
- 講義で土砂災害の危険性を知り、とても身近なものだということを感じました。また、広島は日本で一番土砂災害が多い都道府県と知り、危険な場所を把握しておくことが大事だと思いました。
- 砂防堰堤を実際に見て、こんな上流から私たちを守ってくれているんだ、と思いました。今後は講義でもお話していただいたように、大雨の時、危険だと感じたら自分から命を守る行動へと一歩ふみ出せるようになりたいです。